

= Match Report =

第99回全国高校サッカー選手権大会 宮城県大会

準決勝②

2020 年 11 月 3 日 (火)

13:30 kick off 会場(キューアンドエースタジアムみやぎ)

東北学院

高校

vs

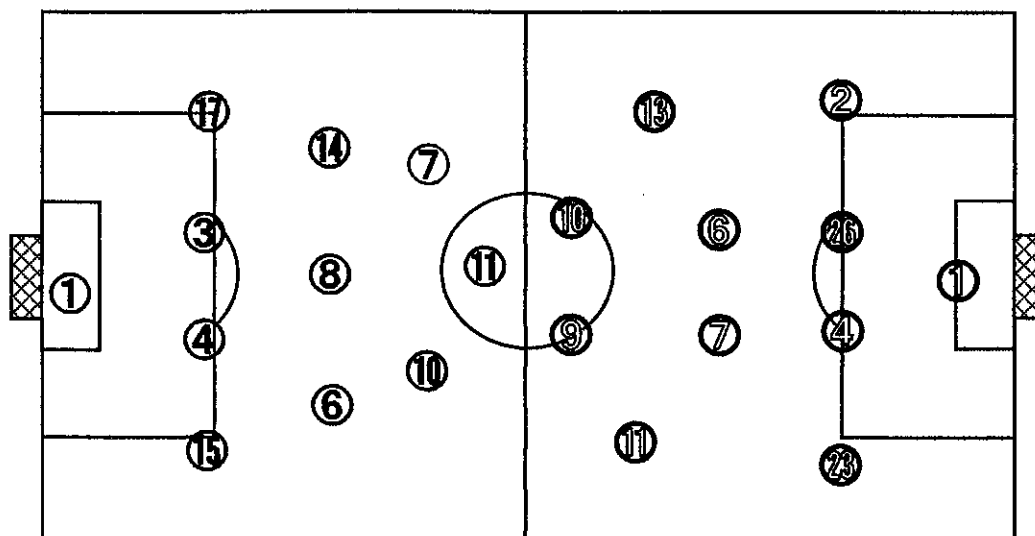
仙台育英

高校

0	0 - 0	1
	0 - 1	
	-	
	-	
	PK	

基本システム 1 - 4 - 3 - 2 - 1

基本システム 1 - 4 - 4 - 2



【Match Report】

準決勝第2試合目は、4連覇を目指す仙台育英と3年ぶりの決勝進出を目指す東北学院の対戦となった。仙台育英は立ち上がりから、シンプルに相手の背後を狙い、左サイドMF⑪豊倉と右サイドFW⑬斎藤を起点とし、サイドからゴールを狙う。対する東北学院は前線からプレッシャーをかけ相手にロングボールを蹴らせない。東北学院はハーフライン付近でボールを奪いショートカウンター。抜け出したMF⑦渡邊がシュートを打つが枠を捉えることができない。徐々に仙台育英がボールを握る時間が長くなる。MF⑦島野、MF⑥渡辺を起点にボールを保持し、サイドから崩すが、東北学院の粘り強い守備の前にはね返されゴールを奪うことができない。東北学院も奪ったらシンプルに前線に繋ぎFW⑪伊藤、MF⑩阿部、MF⑦渡邊を起点にカウンターを狙う。東北学院は20分の飲水タイム後MF⑥大内を前線に上げ、1-4-4-2に変更。その後も仙台育英がサイドを起点とし、押し込む時間が続くが東北学院GK①菅野を中心にゴールを許さない。東北学院も前線に上げたMF⑥大内がゴール前でボール受け、相手DFをかわしてシュートを打つがゴールを割ることができなかった。前半はお互いにゴール前でチャンスを増やそうとシンプルにゴールを目指す速い展開であった。

後半立ち上がり、仙台育英はMF⑬斎藤がドリブルしコーナーキックを獲得。そのコーナーキックにDF④大塚がヘディングで合わせるがポストに阻まれる。仙台育英はその後攻勢を強め、47分フリーキックからMF⑬斎藤がヘディングで折り返し、FW⑩吉田がシュート。それが相手DFに当たりゴールに吸い込まれ先制。仙台育英はさらに攻勢を強めサイドを起点としゴールを狙う展開が続く。東北学院も守備の時間が長くなるが奪ってからFW⑪伊藤、MF⑥大内を起点に攻めるがなかなかシュートまでいけない。仙台育英はMF⑬斎藤と交代したMF⑥明石を起点に右サイドを攻撃する。東北学院もFW⑪伊藤と交代したFW⑨菅原を起点に攻撃したいところであったが仙台育英の堅い守備に阻まれシュートまでいけない。終盤、東北学院もゴールを奪いに攻勢を強め、GK①菅野のロングキックに途中出場したMF⑬庄子が背後に抜け出しシュートを打つが枠を捉えることができなかった。最後までハードワークを続け、粘り強い守備をみせた仙台育英が1-0で決勝進出を決めた。最後まで諦めない姿勢をみせた東北学院高校の健闘をたたえたい。

記載責任者 所属(仙台城南高等学校) 氏名(大和 史弥)